

(様式1)

学校番号 (小・**中** 048 )

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(細江中)学校運営協議会長

＜本年度の目標＞

ふるさとキャリア教育のサポートをはじめ、その他の教育活動においても、細江中の生徒が活躍する姿を地域に発信したり、必要な支援を考えたりする。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ **ア** よくできた    イ できた    ウ あまりできなかった    エ できなかった  
(理由)

- ・学校運営の基本方針やいじめ防止基本方針について校長から丁寧な説明があり、共通理解を深めることができた。
- ・発言しやすい雰囲気の中、細江中の生徒のことを思い、各委員がそれぞれの立場から建設的な意見を述べ充実した熟議ができた。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ **ア** よくできた    イ できた    ウ あまりできなかった    エ できなかった  
(理由)

- ・「総合的な学習の時間」の発表会を中心に学校の様々な活動を参観し、「生徒の学びの姿」や「現状と課題」について確認し、生徒たちのためにどのような支援ができるのか、より具体的に熟議できた。
- ・学校以外においても委員の親睦を図り、忌憚のない議論を交わすことができた。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ **ア** 充分に行った    **イ** 行った    ウ あまり行わなかった    エ 行わなかった  
(理由)

- ・協議内容について学校ホームページで公開したり委員が各々のところで発信したりし、地域へはだんだん周知されてきているが、まだ十分な周知ができたとは言えない。今後も情報発信には力を入れていくべきである。

＜評価項目4＞ 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ・情報発信を充実させて、CSの活動を保護者や地域に周知していく。
- ・部活動地域移行について学校運営協議会として協力体制をとる（地域への説明・情報収集など）